リサーチ・カンファレンス

家庭・地域社会における男性育児・介護

～連携・プログラムのあり方を探る～

2026年2月5日（木）
オンライン 18 ～ 20 時

事前申込制・参加費無料



モデレータ 柏木 宏（大阪市立大学 名誉教授）

Ⅰ. 調査報告

全国の女性/男女共同参画センターにおける男性の育児・介護参画を支援するための事業の現状と課題

古山 陽一（国際医療福祉大学 専任講師）

Ⅱ. 全体討議：連携・プログラムのあり方を探る

男性介護教員の立場からの提言

指定討論者1_ 城田 忠（東亜大学 准教授）

パパの育児休業支援センターでの取組からの提言

指定討論者2_ 古山 陽一（同上）

指定コメンテータ①_ 山極 清子（wiwiw, Inc. 会長）

指定コメンテータ②_ 伊田 広行（社会学者）

※本カンファレンスは、**国際女性の地位協会「赤松・コルティ・ジェンダー平等基金」**の助成事業の一部として実施しています

主催
大阪市立大学共生社会研究会
https://coexisting1.wixsite.com/academy
大阪公立大学 人権問題研究センター内（大阪市住吉区杉本3-3-138）

お問い合わせ
大阪市立大学共生社会研究会 担当：古山
coexisting.academy@gmail.com

大阪市立大学共生社会研究会
共生社会の創造とNPO

開催要旨

近年、男性の育児・介護等への「ケア」参画が喫緊の課題として認識されるようになりました。女性/男女共同参画センター等においても、女性を対象としてきた従来の事業活動を見直し、男性を対象とした取組の開発が進められつつあります。

こうした現状を踏まえ、全国の女性/男女共同参画センターに関する最新の実態調査を基に、指定討論者・コメンテータと連携やプログラムのあり方を探ります。男性の育児・介護参画への支援はどのように進められるべきか、共に考えてみませんか？

お申込み ＊アーカイブ配信も有り

2026年2月1日（日）までに下記QRコードからお申込み下さい。

https://forms.gle/v3Z3J6eaCsEazqYWA